



2019年5月7日

各位

スパークス・グループ株式会社  
代表取締役社長 グループ CEO 阿部 修平  
(コード 8739 東証第一部)

## 2019年3月期経營業績と前期経營業績との差異に関するお知らせ

2019年3月期経營業績と前期経營業績との間に上場規程に定める基準を超える乖離が生じたため、下記を開示いたします。

- 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)と2018年3月期の連結業績(2017年4月1日～2018年3月31日)との差異

連結経營業績 (百万円未満切捨て)  
(%表示は対前期増減率)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
2019年3月期(B)	11,239	3,901	4,051	3,246
2018年3月期(A)	13,227	6,569	6,668	4,681
増減額(B-A)	△1,988	△2,668	△2,617	△1,435
増減率(%)	△15.0	△40.6	△39.2	△30.7

当連結会計年度末における当社グループの運用資産残高は、1兆1,856億円(前連結会計年度末は1兆1,252億円)(注1)と前連結会計年度末に比べ5.4%増加した結果、残高報酬(注2)は、前期比19.1%増の102億1百万円となりました。また、成功報酬(注3)は、前期比79.4%減の9億22百万円となり、営業収益は前期比15.0%減の112億39百万円となりました。

営業費用及び一般管理費は、前期比10.2%増の73億38百万円となりました。これは、成功報酬の減少に伴い利益が減少したことで業績賞与が減少したものの、委託者報酬(残高報酬)の増加に伴う支払手数料等が増加したことによるものです。

これらの結果、営業利益は前期比40.6%減の39億1百万円、経常利益は前期比39.2%減の40億51百万円となりました。また、当社が保有する投資有価証券の一部売却による投資有価証券売却益96百万円を特別利益に計上し、税金等を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比30.7%減の32億46百万円となりました。

(注1)当連結会計年度末(2019年3月末)の運用資産残高は速報値であります。

(注2)残高報酬には、日本再生可能エネルギー投資戦略に関連する発電所等の管理報酬を含んでおります。

(注3)成功報酬には、株式運用から発生する報酬の他、日本不動産投資戦略に関連する不動産購入・売却に対して当社グループがファンドから受ける一時的な報酬や、日本再生可能エネルギー投資戦略に関連する発電所スキームの組成の対価等として受ける一時的な報酬(アクイジションフィー)を含んでおります。

- 本件に関するお問い合わせ先  
スパークス・グループ株式会社 経営管理部  
TEL : 03-6711-9100 / FAX : 03-6711-9101